

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2013年19週 (5月2週 5/6~5/12)

2013年4月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail : eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先 : 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

集団かぜの発生について、インフルエンザ、風しん・先天性風しん症候群・麻しん、後天性免疫不全症候群

定点医療機関コメント

インフルエンザ、感染性胃腸炎、マイコプラズマ肺炎等全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(24)、レジオネラ症(1)、ウイルス性肝炎(2)、急性脳炎(1)、クロイツフェルト・ヤコブ病(1)、後天性免疫不全症候群(4)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(7)、風しん(8)

2013年4月報

定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

集団かぜの発生について(健康対策課発表)

発表日	管轄保健所	ネットあいち URL
5月14日	江南	集団かぜの発生について(2012-2013シーズン) http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/infllu/syuudankaze2.html
5月15日	一宮	

インフルエンザ 【4月17日警報解除】

19週の定点当たり報告数は1.89、2013年18週570人、2013年19週369人(0.65倍)です。2012/2013シーズンに病原体定点から寄せられた検体よりA型(AH3、AH1pdm09)及びB型(山形系統、ビクトリア系統)、集団かぜ患者検体よりA香港型(AH3)及びB型(山形系統、ビクトリア系統)インフルエンザウイルスが検出されています。

【参考ページ】

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/infllu_map_new.html

2012/13シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri12_13.html

インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/infllu/index.html>

風しん(図1、2)・先天性風しん症候群・麻しん

愛知県の2013年の風しん報告数は、5月15日現在128件(男性102名、女性26名:10歳未満2名、10歳代7名、20歳代35名、30歳代46名、40歳代30名、50歳代7名、60歳代1名)、先天性風しん症候群報告数は2件、麻しん報告数は5件です。

【参考ページ】麻しん・風しんの予防接種は2回受けましょう

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

疾患別ウイルス検出情報

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

麻しん患者調査事業における麻しん患者発生報告状況

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2013.html

風しんについて(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/index.html

風疹発生動向調査(国立感染症研究所)

<http://www0.nih.go.jp/niid/idsc/idwr/diseases/rubella/rubella2013/rubella13-18.pdf>

麻しんに関する特定感染症予防指針 一部改正(厚生労働省)

平成25年4月1日適用

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou21/dl/24214a.pdf>

後天性免疫不全症候群(p6,4月報参照)

2013年5月14日現在の報告数(2013年1~17週診断分)は22件、病型別では無症候性キャリアが13件、AIDSが9件です。愛知県の報告数が最高であった2010年は総計138件、病型別では無症候性キャリアが73件、AIDSが56件、その他が9件であり、2011年は127件、2012年は117件でした。

6月1日から6月7日は「エイズ検査普及週間」です。

【参考ページ】平成25年度「エイズ検査普及週間」について

<http://www.pref.aichi.jp/0000015286.html>

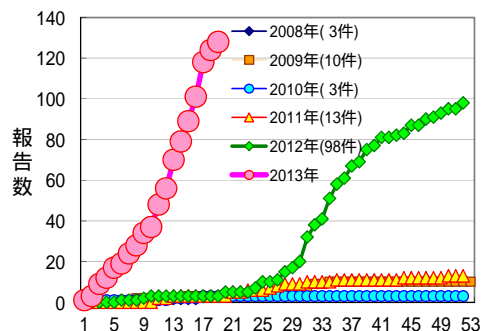


図1 風しん累積報告数 診断週 (愛知県、2008年~2013年19週、5月15日現在)

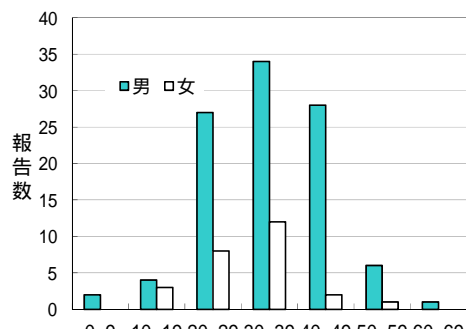


図2 男女別、年齢階層別風しん患者発生状況 (愛知県、2013年1~19週診断分、5月15日現在)

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

感染性腸炎増加、ロタ陽性例 2 例
カンピロバクター腸炎 2 例
インフルエンザ 10 例（A 型 2 例、B 型 8 例）
【一宮市 あさのこどもクリニック】
流行性耳下腺炎あり
【一宮市 後藤小児科医院】
1 歳女インフルエンザ A、B 両型
【一宮市 平谷小児科】
インフルエンザ 21 名 A 型 1 名、B 型 20 名
【一宮市 一宮市立市民病院】
インフルエンザ B 型 1 名
【一宮市 水野医院】
4 歳女、20 歳男 マイコプラズマ肺炎
【稲沢市 医療法人野村整形外科】
ウィルス性胃腸炎少し増えました。
インフルエンザは 5 名 B 型のみ
アデノウィルス感染症 4 名
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】

インフルエンザ 5 名（すべて B 型）
感染性胃腸炎やや目立ちます。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
アデノウィルス感染症 2 例（咽頭結膜熱、
流行性角膜炎の各 1 例）
インフルエンザ B 型 2 例 溶連菌感染症、
水痘散発
急性胃腸炎（ノロウィルス）小学校の 1 クラス
のうち 13 人感染がありました。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
10 歳男 カンピロバクター
40 歳男、47 歳男 病原大腸菌（O1）
12 歳女 インフル B
7 歳女 インフル A
【清須市 丹羽医院】
インフルエンザ A 型 0 名、インフルエンザ
B 型 1 名
【津島市 医療法人参育会加藤医院】

尾張東部地区

目立った感染症はありませんが、感冒症状で
の受診は多くありました。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
インフルエンザ B 型 3 人
プール熱も増加
【豊明市 こども元気クリニック】
インフルエンザ A 型 0 名
インフルエンザ B 型 1 名
【長久手市 医療法人水野内科】
インフルエンザ、少し残っています。
【春日井市 春日井市民病院】
感染性胃腸炎続発中、溶連菌感染症増加、
インフルエンザ B 型 1 例のみ
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
インフルエンザはいずれも B 型でした。
【春日井市 竹内医院】

インフルエンザ 8 名です（小児 4 名、成人
4 名、A 型 4 名、B 型 4 名）
【小牧市 小牧市民病院】
溶連菌感染、感染性胃腸炎が目立ちます。
インフルエンザは 6 例ですべて B 型です。
【小牧市 志水こどもクリニック】
感染性胃腸炎が多いようです。
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
ロタウィルス（+） 1 名
インフルエンザ B 型 3 名
3 歳女 病原大腸菌 O1（+）VT（-）
カンピロバクター（+）
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

イムノエースFluB(+)男2名、女3名
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
インフルエンザA型1名
マイコプラズマ3名
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
インフルエンザは1例(B型)
流行性耳下腺炎散発
【岡崎市 花田こどもクリニック】
アデノ3歳男
【岡崎市 にいのみ小児科】
3か月男 病原大腸菌O6
インフルエンザA 1名
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
インフルエンザ2名(2名ともB型親子)
【岡崎市 粟屋医院】
インフルエンザB 1名
【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】

インフルエンザウイルスB型1名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
2歳男 病原性大腸菌O6
インフルエンザB型2例
溶連菌感染症増加傾向
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
インフルエンザは2名ともA型
【刈谷市 田和小児科医院】
安城市内の中学校でB型インフルエンザの
流行あり
【安城市 医療法人鳥居医院】
アデノウイルス感染症 1歳男2名、3歳男、
7歳男
【幸田町 とみた小児科】
感染性胃腸炎、水痘が目立ちました。
【西尾市 山岸クリニック】
インフルエンザA型0名、B型0名
【西尾市 西尾市民病院】

東三河地区

インフルエンザA型3名、B型5名、計8名
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】
インフルエンザA型3件
【豊川市 豊川市民病院】

病原性大腸菌O18 2か月男
【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2013年5月15日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun130506.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2013年19週報告数			2013年総計(1～19週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	15	3	10	271	74	59
豊田市				24	7	5
豊橋市	2		2	19	4	7
岡崎市	1	1		23	5	10
一宮	1		1	31	10	7
瀬戸	1		1	43	8	11
半田	1	1		21	10	5
春日井				22	6	1
豊川				20	7	4
津島				24	7	11
西尾				10	4	
江南				19	4	7
新城				5	2	
知多				35	11	14
師勝	1			8	2	1
衣浦東部	2			32	11	4
合計	24	5	14	607	172	146

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	春日井	79歳	男	肺炎型	国内

ウイルス性肝炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	豊田市	37歳	男	B型	性的接触	国内
2	半田	24歳	女	B型	性的接触	国内

急性脳炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	豊田市	2歳	女	その他（ロタウイルス）	国内

クロイツフェルト・ヤコブ病（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型
1	名古屋市	72歳	女	古典型

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	37歳	男	無症候性	性的接触	国内
2	名古屋市	45歳	男	無症候性	性的接触	国内
3	名古屋市	31歳	男	無症候性	性的接触	国内
4	名古屋市	40歳	男	無症候性	不明	不明

侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	江南	69歳	男	不明	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	85歳	女	不明	国内
2	名古屋市	46歳	女	無	国内
3	一宮	82歳	男	不明	国内
4	半田	1歳	女	有	国内
5	豊川	59歳	男	不明	国内
6	江南	87歳	男	不明	国内
7	江南	93歳	女	不明	国内

風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	28歳	男	不明	国内
2	名古屋市	18歳	女	不明	国内
3	名古屋市	36歳	女	無	国内
4	豊橋市	41歳	男	不明	国内
5	岡崎市	33歳	男	不明	国内
6	一宮	20歳	女	有	国内
7	豊川市	21歳	男	無	国内
8	衣浦東部	29歳	男	不明	国内

2013年4月報 (2013年5月14日現在、診断週に基づく集計)

4月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 [()は無症状病原体保有者再掲。]

2012～2013年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2013年4月			2013年 累計 <愛知県全体>	2012年 総計 <愛知県全体>
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体		
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (5)	結核	88 (27)	53 (16)	141 (43)	553 (126)	1,934 (483)
三類 (5)	細菌性赤痢	2 (0)	0 (0)	2 (0)	4 (0)	13 (1)
	腸管出血性大腸菌感染症	1 (0)	2 (1)	3 (1)	9 (4)	163 (59)
	腸チフス	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)
四類 (43)	E型肝炎	0	0	0	0	1
	A型肝炎	0	0	0	2	7
	チクングニア熱	0	0	0	1	0
	つつが虫病	0	0	0	1	2
	デング熱	1	1	2	3	13
	マラリア	0	0	0	2	3
	ライム病	0	0	0	0	1
	レジオネラ症	0	1	1	15	50
五類 (18)	アメーバ赤痢	2	1	3	19	61
	ウイルス性肝炎	2	0	2	3	12
	内訳 B型	1	0	1	1	11
	内訳 その他	1	0	1	2	1
	急性脳炎	1	0	1	11	21
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	1	5	10
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1	1	4	11
	後天性免疫不全症候群	0	3	3	22	117
	内訳 無症候性キャリア	0	1	1	13	74
	内訳 AIDS	0	2	2	9	39
	内訳 その他	0	0	0	0	4
	ジアルジア症	0	0	0	0	2
	髄膜炎菌性髄膜炎*	-	-	-	0	1
	侵襲性肺炎球菌感染症*	13	2	15	15	-
	先天性風しん症候群	0	1	1	2	0
	梅毒	3	1	4	14	39
	内訳 無症候	1	1	2	8	21
	内訳 早期顕症	1	0	1	5	13
	内訳 晩期顕症	1	0	1	1	5
	破傷風	0	0	0	0	4
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	5	5
	風しん	24	23	47	117	98
	麻しん	2	0	2	5	39
	総 計	140	90	230	815	2,610

* 2013年4月1日から、5類感染症(全数把握対象疾患)に「侵襲性インフルエンザ菌感染症」及び「侵襲性肺炎球菌感染症」が追加されました。なお、この2疾患()を除く細菌性髄膜炎については引続き基幹定点把握対象疾患です。同じく5類感染症の「髄膜炎菌性髄膜炎」が「侵襲性髄膜炎菌感染症」に変更されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2013年4月			2013年 累計	2012年 総計
		愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	79	73	152	533	1,620
	性器ヘルペスウイルス感染症	40	17	57	236	709
	尖圭コンジローマ	17	10	27	117	358
	淋菌感染症	28	36	64	211	637
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	83	12	95	378	1,361
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	4	6	34	120
	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	1	2	8	6
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	0

感染症の類型及び定義(感染症法)

2013年5月6日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (43疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (44疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症* (1疾病)	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

* 2013年5月6日から、指定感染症に「鳥インフルエンザ(H7N9)」が追加されました。

愛知県感染症情報

2013年19週(2013年5月6日～2013年5月12日)

愛知県衛生研究所

	定点数					インフルエンザ 定点 <small>(鳥インフルエンザ及び新型インフル エンザ等感染症を除く。)</small>	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
	イン フル エン ザ	小 児 科	眼 科	S T D	基 幹		R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 (オ ウ ム 病 を 除 く。)	イン フル エン ザ に よ る 入 院 患 者
愛知県 (保健所別)																								
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	14	369	32	60	190	1,175	205	32	5	101	1	2	52	0	5	0	0	3	0	6
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	288	5	45	141	861	162	27	5	78	1	1	43	0	5	0	0	3	0	3
名古屋市(16保健所)	70	70	11	15	2	81	27	15	49	314	43	5		23		1	9							3
瀬戸	9	9	2	3	1	21		4	12	78	12	4	1	8			3					1		2
津島	7	7	2	2	1	9		5	5	118	6			4					1					
師勝	4	4	1	1		20		1	6	13	4			1	1				1					
一宮	16	12	3	4	1	66		4	21	82	11	1		9			1		2			1		
春日井	9	9	2	3	1	28	4	9	16	105	5	1		5										
江南	6	6	1	2		9		10	5	48	9			6					1					
半田	6	6	1	2	1	6			6	66	6						3							1
知多	7	7	2	2		13			12	42	13		3	5		1	3							
岡崎市	11	7	2	4	1	19			20	41	7	3		11			20							
衣浦東部	13	13	2	4	1	31	1	4	16	64	31	4		7										
西尾	5	5	1	2	1	3			3	39	19	5	1				4							
豊田市	9	9	2	4	1	36		3	5	54	19	6		5			6							
豊橋市	12	8	2	4	1	19		1	9	58	5	2		6			2					1		
豊川	9	8	1	2	1	8		4	5	53	15	1		10										
新城	2	2			1									1			1							

